

祝

福祉功労者表彰

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方が表彰されました。長年のご労苦に心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。なお、本市関係者の受賞者は次のとおりです。(順不同、敬称略)

令和元年度 全国社会福祉大会 11月22日(金) メルパルクホールで開催	厚生労働大臣表彰 《民生委員・児童委員》 時田 擴央	全国社会福祉協議会会長表彰 《社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労》 庄司 辰二郎、鈴木 暢一
第69回 千葉県社会福祉大会 11月14日(木) 千葉県文化会館で開催	千葉県社会福祉協議会会長表彰 《民生委員・児童委員功労》 副島 則子、安田 貴子、加藤 誠策、中島 美佐男 《社会福祉施設・社会福祉協議会・その他社会福祉団体関係等役職員功労》 前園 優子、湯浅 未央、前田 杏子、松本 昌江、魚本 真理	千葉県知事表彰 《民生委員・児童委員》 坂井 眞由美

こちらボランティアセンターです

海外医療や知的障がい者へ

～身近なところから気軽にボランティア活動に参加してみませんか～

収集ボランティア(使用済み切手)

使用済み切手は、海外の保健医療に恵まれない地域への援助や、知的ハンディキャップの問題に取り組んでいる団体の活動資金などに役立てられます。

※封筒に貼ってある切手を、周囲5ミリから1センチの余白を残して台紙ごと切り取ってください。(封筒の裏側の紙と一緒に切り取らないでください)

※傷のついた切手(まわりのギザギザの欠けたもの、破れ・汚れ・折り目のあるもの)は対象となりません。

※できれば、日本の切手と外国の切手に分けてお送りください。

●ボランティアセンターにお寄せいただいた使用済み切手は…

登録のボランティアグループが整理します。	2つの収集団体へ送ります。	「日本キリスト教海外医療協力会」	「誕生日ありがとう運動本部」	「バザー」などで換金されます。	アジアを中心とする保健医療に恵まれない地域へ医療従事者を派遣する資金として役立てられます。	知的障がい者(児)への理解を深める運動の資金として役立てられます。
----------------------	---------------	------------------	----------------	-----------------	---	-----------------------------------

問合せ先

ボランティアセンター

TEL 20-3100

FAX 22-3031

受付時間 月～金(平日) 8:30～17:15

あなたの不安を安心に!!

2019年度成年後見制度専門相談開催

成年後見制度利用についての相談を弁護士が伺います。既に、親族の後見人等を受任している方のご相談もお受けします。

- 「成年後見制度」を利用したいが、手続について相談したい。
- 施設入所契約や、財産の管理、不動産の売却の判断が一人で出来ない。
- 権利侵害や、親族間の紛争など、専門相談をしたい。

1.開設日 令和2年2月20日(木) 令和2年3月19日(木)

2.時間 午後1時30分から午後4時30分

3.場所 市原市社会福祉協議会事務局(住所:市原市南国分寺台4-1-4)

4.利用料 無 料 5.対象者 市内在住の方。市内関係機関の方。

6.予約先 ☎0436-24-0011【総務管理グループ 福祉サービス利用援助チーム】

※予約の方が優先になりますので、事前に予約して下さい。

ありがとう

寄附 (8月～11月) 敬称略

●匿名(光風台在住)	40,000円	●SL災害ボランティアネットワーク市原ネット	30,000円
●匿名(若宮在住)	12,000円	●SL市原ネット 坂内美佐子	12,074円
●匿名	4,971,156円	●SL市原ネット 沼野 博	11,000円
●(株)パーソンアンドパーソンスタッフ	30,000円	●匿名(辰巳台在住)	100,000円
●柏市防災研究会 会長 古池佳子	5,000円	●内藤 美智代	車椅子 1台
●柏市防災研究会一同	10,000円		車椅子 1台

【合計】 5,221,230円

アネッサ イベント情報

●ニコニコキッズ ※事前申込不要

【対象】 未就学児とその保護者

【内容】 ボランティアの手作りおもちゃで遊ぶ

【場所】 アネッサ 体育室

【日程】 令和2年 1月27日(月)10:00～12:00
令和2年 3月16日(月)10:00～12:00

●レコード交流会 ※事前申込不要

【対象】 市原市民

【内容】 レコード鑑賞をしながらのおしゃべり会

【場所】 アネッサ 研修室

【日程】 令和2年 1月25日(土)13:30～15:30
令和2年 2月22日(土)13:30～15:30
令和2年 3月15日(日)13:30～15:30

●昔あそび&おもいきり体育室 ※事前申込不要

【内容】 体育室を開放し、ボランティアの皆さんと一緒に昔あそびや自由遊びを実施します。

【日程】 令和2年 2月29日(土)10:00～12:00

※各イベント問合せ先:アネッサ 電話:62-8601

社協だよりは、1月・5月発行(町会回覧)3月・9月発行(新聞折込)されます

いちばら

http://www.ichihara-shakyo.or.jp

E-mail info@ichihara-shakyo.or.jp

No.231

2020 1月号

あつたかハートでまちづくり

社協だより5/20、1/20発行号は、町会長の皆様にご協力いただき町会回覧にて世帯配付しています。

【発行】市原市社会福祉協議会

〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031

新年のご挨拶

社会福祉法人市原市社会福祉協議会

会長 深谷みどり

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より、本会の福祉活動につきまして深いご理解と格別のご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、三度にわたる台風がもたらした、暴風、豪雨、竜巻などにより、本市がこれまでに経験したことのない災害に見舞われ、自然の猛威を感じさせられた1年となりました。被災された皆様には衷心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

本会では、災害ボランティアセンターを設置し、多くのボランティアの皆様のご協力を得て、被災された方々の復旧・復興支援に当たってまいりました。センターの運営、支援活動にご尽力いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。センターの運営を通じて、人と人とのつながり、支え合うことの大切さを改めて認識いたしました。本会が日々住民の皆様と協働で進めている地域福祉活動が、こうした有事の際に大きな力となるものと確信しておりますので、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年 元旦

市内各地で多くの被害が発生

災害ボランティアセンターを設置しました!

災害ボランティアセンターの活動内容

市原市社会福祉協議会では、台風15号・19号・10月25日大雨被害による“支援を必要とする人”と“ボランティア活動を行う人”をつなぎ、活動を円滑に進めるための組織である「災害ボランティアセンター」を設置・運営しました。

「災害ボランティアセンター」では、被災された方の“支援ニーズの把握”“ボランティア活動者の受け入れ”“支援ニーズに合ったボランティア活動者の派遣・調整”“活動の際に使用する資機材の提供”などの活動を行いました。

① ニーズの受付

がれきの撤去や家の片付けなど、被災された支援を必要とされる方のニーズ収集や把握を行います。

② ボランティア活動者の受け入れ

市原市社会福祉協議会の「ホームページ」や「SNS」などを通じて、ボランティア活動者の募集を行い、ボランティアの受け入れを行います。

③ ボランティア活動の実施・調整

被災状況に合わせたボランティア活動者や派遣人数の調整を行います。また活動に必要な資機材の提供や貸し出しも行います。

④ 活動・運営の検証

日々変化する被災地の状況に応じて、活動の中で出た問題点や改善点を検討し、翌日以降の活動や運営に反映させます。

活動実績

9月12日(木)～11月15日(金)

ボランティア受付人数

1,772人

ボランティアニーズ件数

1,145件

ボランティア派遣人数(延)

2,676人

災害ボランティアセンター設置～閉鎖までの流れ

9月12日(木)	災害ボランティアセンター開設 (台風15号)ニーズの受付を開始	10月25日(金)	(台風19号)ニーズ受付を終了
9月14日(土)	(台風15号)ボランティア活動者の募集・派遣を開始	10月27日(日)	(10月25日大雨)ニーズの受付を開始
10月 9日(水)	(台風15号)ニーズの受付を終了	10月28日(月)	(10月25日大雨)ボランティア活動者の募集・派遣を開始
10月17日(木)	(台風19号)ニーズの受付を開始	10月29日(火)	サテライト災害ボランティアセンター活動終了
10月18日(金)	(台風15号)ボランティア活動者の募集・派遣の終了	11月 2日(土)	(台風19号)ボランティア活動者の募集・派遣を終了
10月20日(日)	(台風19号)ボランティア活動者の募集・派遣を開始 サテライト災害ボランティアセンター開設(市津地区)	11月 6日(水)	(10月25日大雨)ニーズの受付を終了
		11月15日(金)	(10月25日大雨)ボランティア活動者の募集・派遣を終了
		11月18日(月)	災害ボランティアセンター活動終了 市原市復旧相談センターの開設

(災害ボランティアセンターの運営費及び活動費は、千葉県共同募金会の災害支援制度を活用しております。)

広報誌「いちばら社協だより」の発行には、一部共同募金の配分金を充当しています。



身近にあるあたたかい気持ち

～あなたの住むまちの地区社会福祉協議会～

PART

4

市内11地区において、地区社会福祉協議会(地区社協)が設置されています。

それぞれの地区社協では、住民参加・住民主体による住民同士の支え合い助け合いにより、生活課題を抱える方を地域で孤立させないための居場所づくり、日常生活上の相談やちょっとした困りごとを解決するための取り組みなど、地域の実情にあった活動を推進しています。



南 総



住民主役で 地域のきずな 福祉のまち南総

日ごろより南総地区社会福祉協議会に対し、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

南総地区は市原市の南部に位置し、農山村地域と小規模団地の混在する地域です。

地区内に6つある小域福祉ネットワークも、おのの性格が異なりますが、高齢化率が高いことは共通しています。それぞれ地域の特徴を活かした子どもの見守りや高齢者を対象とした事業を展開しており、地区社協といたしましても連絡会議などを通じて地域課題などの情報収集に努め、連携を図ってまいりたいと考えております。

特に南総地区の住民の方々は社協に寄せる思いも強く、賛助会費やバザーへの多大なるご協力にも反映されております。反面、期待も大きいと感じているところであり、皆様がこの地域に住んでよかったと思って頂けるよう努力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

南総地区社会福祉協議会 会長 児井 敏 雄

ふれあい・いきいきサロン(会食会)

ひとり暮らし高齢者を対象に仲間づくりとふれあいの場を提供し、地域ボランティア団体の皆さんの手作りご飯とイベントを楽しみながら閉じこもり防止と生きがいづくりを目指します。

開催日 毎月第3金曜日
10:30～13:00

会 場 南総公民館



ふれあい・いきいきサロン(会食会)

のびのびキッズ(子育てサロン)

子育てに対する不安や悩みの軽減を図るとともに、地域での仲間づくりの場として様々な遊びを提供しています。

開催月 10月、12月、3月(年3回) 会 場 南総公民館他

在宅介護者支援事業

認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への理解の普及と在宅介護者の心のケアを通して安心して住み続けられる地域を目指しています。

開催月 8月、2月(年2回)



認知症サポーター養成講座

問合せ先 南部保健福祉センター(なのはな館) TEL:92-1481

この他にも、福祉バザー、災害支援ボランティア事業、日常生活支援事業、広報・啓発事業、役員研修など様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

加 茂



地域みんながつながる 心豊かな加茂!

日ごろより加茂地区社会福祉協議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新しい時代の幕開けとともに度重なる台風と豪雨の災害により甚大な被害を受けました。当地区においても、家屋や農業施設の損傷や長期に渡る停電、土砂崩れなどによる被害に遭い日常生活が脅かされました。

そのような中、ボランティアの皆さんによる支援活動は、日常を取り戻す大きな一歩となり、被災者はもとより地域住民にとりましても有り難く心強く感じさせられました。

今回の災害から普段からの住民同士の相互扶助やコミュニケーション及び関係団体等との連携を図ることがより重要だと痛感いたしました。

加茂地区社会福祉協議会では、加茂独自の中心事業として敬老会を置き、地域の高齢者の交流の場を提供するとともに地域福祉の推進に資することができるよう関係機関・団体等との連携を図り、住み慣れた場所で安心安全に暮らせるよう福祉のニーズに応えるべく努力して参ります。

これからも、より皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

加茂地区社会福祉協議会 会長 花澤 廣 吉

ふれあい・いきいきサロン事業(会食会)

65歳以上の高齢者を対象に、ふれあいの場や交流の場として開催しています。

開催日 8月を除く第3水曜日
10:30～14:00
(実施月により異なります)

会 場 社会福祉法人
昭和村「市原園デイサービスセンター」



小域福祉ネットワーク連絡会議

地区内の小域福祉ネットワーク間の横のつながりや、小域福祉ネットワークと地区社協間の連携・協働体制をより強化するための連絡会議を年2回開催しています。

加茂地区内の小域福祉ネットワーク
白鳥地区小域福祉ネットワーク
富山地区小域福祉ネットワーク
高滝地区小域福祉ネットワーク
里見地区小域福祉ネットワーク

広報・啓発事業

福祉に関する情報提供や活動の周知等を目的に発行しています。

名 称	かも福祉だより	臨時号
発行回数	年 2 回	年 1 回
発 行 月	9月／3月	11月
配布方法	町会回覧により各戸配布	町会回覧

問合せ先 【事務局】吉沢学園交流棟(市原市吉沢)【連絡先】南部保健福祉センター(なのはな館) TEL:92-1481

この他にも、歳末たすけあい募金、役員研修など様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

